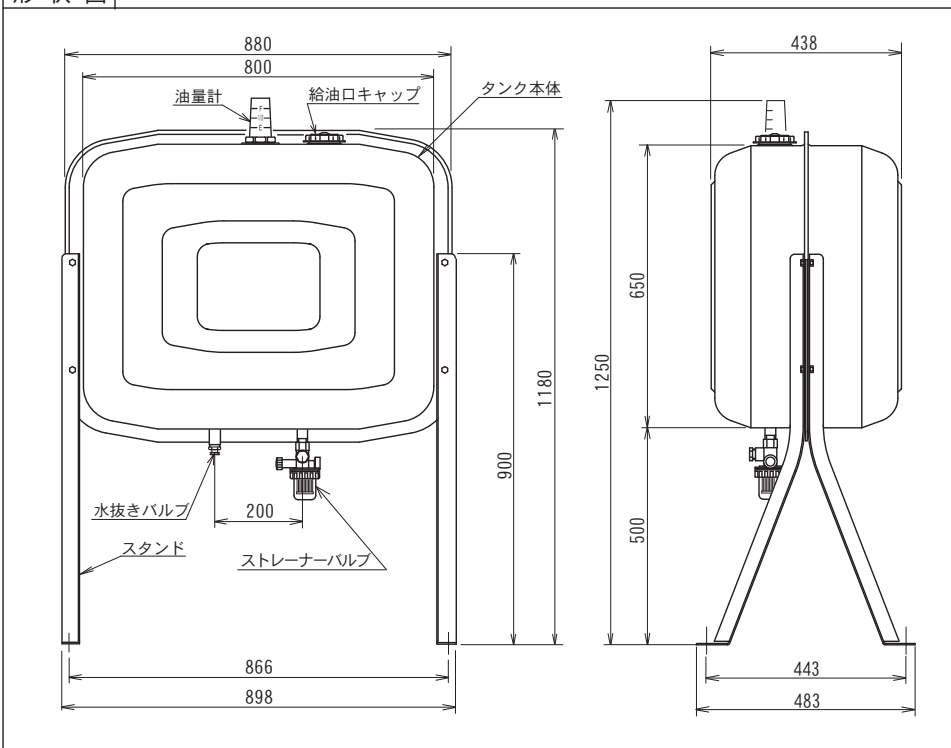


形状図



※本製品以外の関連部品での注意事項

- (1) 灯油用ゴムホースの老化による亀裂
- (2) 配管及びゴムホース接続部の締付不完全による離脱
- (3) ホームタンクの設置地盤面の降雨による弛み転倒

修理を依頼される時

サービスを依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度、御点検の上なお、異常がある場合は、お買い上げの販売店へご依頼ください。

補修用部品の最低保有期間

弊社は、補修用部品を製造打ち切り後、最低10年間保有しております。

部品交換される時

タンクの部品交換される時は最寄りの販売店で純正部品をお求めください。

606YA



本社／札幌市東区北丘珠2条3丁目2番30号 TEL (011) 781-5111 FAX (011) 784-2265
 関東営業所／埼玉県上尾市原市3206-3江端ビル2階 TEL (048) 721-9091 FAX (048) 721-9081
 福岡駐在所／福岡県大野城市下大利団地48-402 TEL (092) 501-9154 FAX (092) 501-9156






ホクエイ ホームタンク HT-ステン200SK 取扱説明書

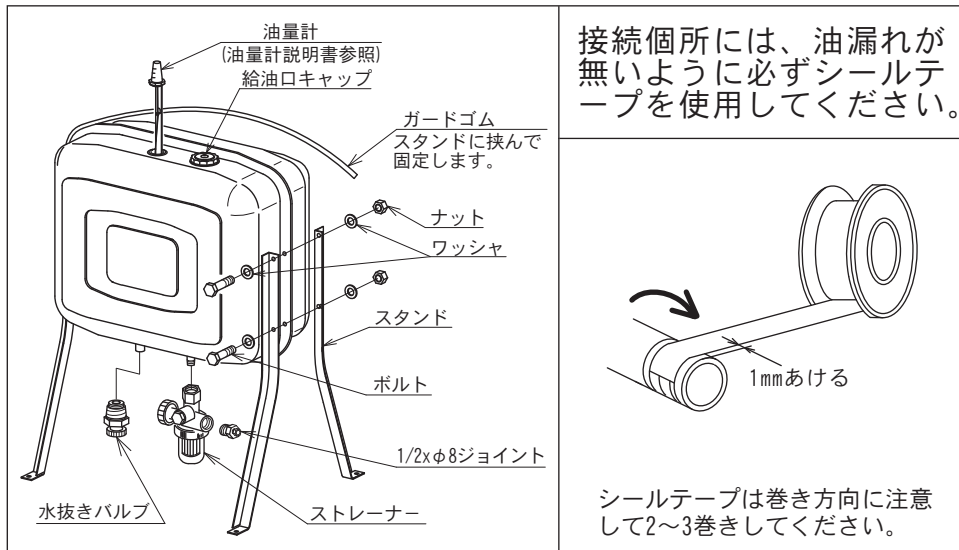
- ◎ お買上げ、ありがとうございました。
- ◎ ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく、お使いください。
- ◎ この「取扱説明書」は必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

▲ 警告	誤った取扱いをすると、死亡または重傷または重大な物的損害を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲ 注意	誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

▲ 警告	<p>火気厳禁 引火の恐れがあります。火を近づけないでください。 (1) タンク付近で、火を絶対に使わない。 (2) タンク付近に、火が飛ぶようなことは絶対にしない。</p> 
▲ 警告	<p>ガソリン厳禁 火災の恐れがありますので、ガソリンをタンクに給油しないでください。</p> 
▲ 警告	<p>分解・改造厳禁 絶対に分解または、改造は行わないでください。 爆発、発火、転倒、油もれの恐れがあります。</p> 
▲ 注意	<p>(1) タンクの設置は火災予防条例に従ってください。 (2) 油量計の目盛の「F」以上に給油しないでください。 油が、膨張などであふれる恐れがあります。 (3) 油量計の目盛の「0」になる前に給油してください。 配管パイプなどに、空気たまりにより燃焼器具などに送油されない恐れがあります。 (4) 給油口キャップを確実に締めてください。 タンク内に雨水などが入る恐れがあります。 (5) 雪などでエア-抜きの給油口キャップをふさがないでください。</p>

I. タンク組立

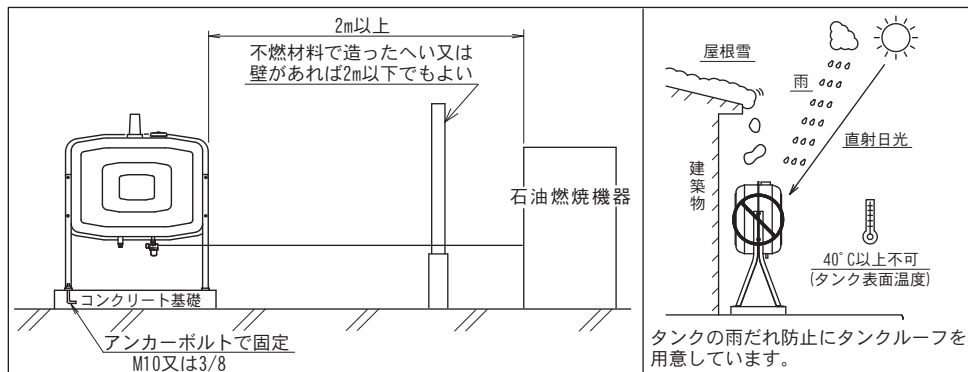


◆組立時のご注意

- 右図の指定個所にシールテープを正しく巻いてねじ込んでください。
※付属のシールテープはサンプルです。
ホームセンターなどでお買い求めください。
- 配管後20リットル程度灯油を入れ、漏れがないか確認してください。

◆設置時のご注意

- 配管工事は専門知識を必要とする為必ず施工業者にご依頼ください。
- 機器への配管は1/2B鋼管又は銅管で行ってください。



II. ストレナー

◆取付方法

タンク送油口にストレナーの接続口をねじ込んでください。ねじ部には必ずシールテープを正しく巻いてください。
正しい巻き方は「タンク組立」をご覧ください。
機器への配管は「設置時のご注意」をご覧ください。

◆ご使用方法

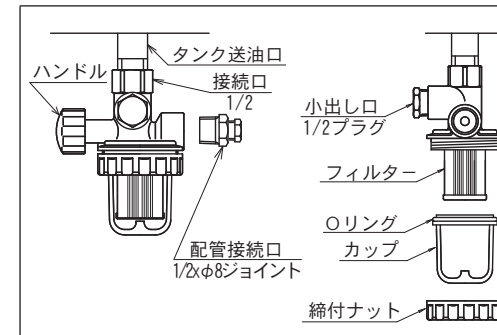
ハンドルを反時計回りに回すとバルブが開きます。通常は全開でご使用ください。

◆水抜き

カップに水が溜まり、水と油の層に分かれたら、直ちに水抜きを行ってください。放っておくと機器に水が入り故障の原因になります。

◆その他のご注意

- フィルターが汚れたら交換してください。
交換は水抜き時の要領でカップを外し、フィルターを手で抜き、新しいフィルターをはめてください。
- 次の部品を補修部品として用意してございますのでお買い上げ店又は弊社までお申し出ください。
 - ・フィルター
 - ・Oリング
 - ・カップ



- ・カップを外したとき、カップの上部に付いているOリングを無くしたり傷つけたりしないでください。また、はめる前に拭くなどしてOリングにゴミが着かないようにしてください。漏れの原因になります。
- ・カップに水が溜まることでタンク内に水の溜まったことが判りますが、基本的には月1度などの定期的な水抜きをお勧めします。



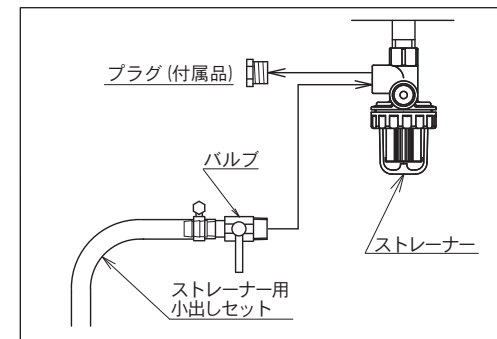
ストレナーのカップは使用後5年以上経過すると割れて油漏れの原因となることがあります。ひび割れを発見した時は早めに交換してください。

III. 小出し口のご利用方法 ----- ストレナー用小出しセットはオプション品となります。

◆このストレナーには小出し口が付いております。この小出し口を利用してポリタンクやカートリッジタンクなどへの小分けに便利な小出し設備を付けることができます。

◆小出し口の接続方法

ストレナーに付いているプラグを外し、図を参考に行ってください。ねじ部には必ずシールテープを正しく巻いてください。巻かなかったり巻き方が悪いと漏れの原因になります。巻かなかつたり巻き方が悪いと漏れの原因になります。必ずバルブを付けてください。バルブは開閉が簡単なボールバルブが便利です。一旦ご使用後に工事をされる場合は、タンク内の油を抜き取った後で行ってください。小出し口をご利用にならない場合はプラグを締めたままでご使用ください。



IV. タンクの水抜き

◆タンクにはタンク内の結露などにより水が溜まる場合があります。放置しておくとタンクの寿命が短くなったり燃焼機器の故障の原因になります。月に1回程度水抜きを行ってください。

◆水抜き方法

- 水抜きバルブの下に500cc程度の容器を置き、バルブを開き容器に半分程度排出します。
- 容器に溜まった液体が分離していれば水が混入しているので、いったん容器を空にして再度排出します。
- これを分離しなくなるまで繰り返します。
- バルブの操作は間違えやすいので特に注意してください。

